

よりよい介護・その人らしいくらしの実現を求めて

第11回介護セミナー



とき 2013年10月20日(日)
10時(9時30分～受付)～16時

会場 愛知労働会館東館ホール
名古屋市熱田区沢下町9-3 (金山駅から徒歩10分)

参加費 500円(資料代)

※どなたでも参加できます

※お弁当(お茶つき)1000円 ※別途申し込みが必要
定員150名まで順次受付。定員いっぱいでは切です。参加受付のご連絡は、
定員外の方のみとさせていただきます。不明な点は、下記にお問い合わせ
下さい。



記念講演 10時10分～

講師 篠崎 良勝氏

「介護労働者の本質とは」
～介護のやりがいを取り戻そう～

八戸学院大学 人間健康学部 准教授

専門は介護労働学。篠崎氏の介護実践者を
応援する講演が話題。篠崎氏らは今年で第6
回となる介護従事者のための公開講座in八戸
学院大学(はちがく)を開催し300人を超
える人が参加。「介護(職)のええねん」DVD
を作成し上映を行う。「君のヒーローになり
たいーあの日、介護職になることを選んだ私
は…」を企画し、ミュージシャン・アシガル
ユースさんへ介護職の方々に勇気と希望を与
えて欲しいと依頼しミニライブを主催する。
代表著書に「ホームヘルプと医療行為」(萌文
社)、「介護労働学-ケア・ハラスメントの実態
を通して-」(一橋出版)、ホームヘルパーの
医療行為-どこまで許される?ホームヘルパー
の医療行為-」(一橋出版)など多数。

分科会 13時～17時

- 第① 施設(特養・老健・療養型)
- 第② グループホーム
- 第③ デイサービス・デイケア
- 第④ 訪問介護(ホームヘルパー)
- 第⑤ 訪問看護
- 第⑥ ケアマネ
- 第⑦ リハビリ

お申し込み/愛知県医療介護福祉労働組合連合会

TEL(052)883-6955

FAX(052)883-6956

Email/irouren@roren.net

HP/http://www.aichi-irouren.jp/

主催/第11回介護セミナー実行委員会

主催者からのメッセージ

介護は深く、難しく、高貴な行為



篠崎良勝氏は「介護には有形介護と無形介護がある」とのべ、無形介護こそが介護の専門性と定義しています。

無形介護を、「尊厳(Dignity)的観察」、「リスク(Risk)回避的観察」、「自立(Independence)支援的観察」、「身体的(Physical)観察」に分類し、それぞれの頭文字をとって「D・R・I・P=雫(しずく)」と表現し、介護の仕事は、普段、私たちが何気なく実践している、決して派手ではない「雫」のような実践こそが、利用者の日常生活を豊かにする介護行為であり、介護の専門性であると話されます。しかし、介護報酬には「D・R・I・P」が評価されておらず、その中で単に有形介護だけをしている介護職も増えていると警鐘を鳴らします。

篠崎氏は、有形介護と無形介護が両立した介護行為を、「深く」「難しく」「高貴」だとして、介護実践者を称え励ますとともに、「行動的实践」によって、介護をさらに「深化」させてくださいとエールを送っています。

介護労働者が主体的になってこそ変わると述べ、「介護職〇〇ええねんボード」で介護職一人ひとりの介護に対する想いを描き、「介護実践者の介護職の魅力を語るのにはあなたしかいない」といっぱいの思いを込めます。

介護実践者の多くのみなさん聴いていただきたい介護セミナーです。みなさん、お待ちしております。



介護職は ええねん!



参加申込み

FAX・メールでお申し込み下さい。事前申込み〆切：2013年10月17日(木)

FAX 052-883-6956 **メール irouren@roren.net**

参加者名	氏名() 組合又は事業所名() 電話() メールアドレス()
記念講演	①参加する ②参加しない
分科会	①施設 ②グループホーム ③デイ ④訪問介護 ⑤訪問看護 ⑥ケアマネ ⑦リハビリ
職種	
お弁当(お茶つき)	①必要 ②不要 ※別途1000円必要です